

パナソニック エナジー株式会社  
会社案内

Panasonic ENERGY

人類として、やるしかない。  
あなたのエナジーで、  
人類の未来を変えてください。

幸せの追求と持続可能な環境が  
矛盾なく調和した社会の実現。  
これが私たちパナソニックエナジーの使命です。  
あらゆるもののが電気になるこれからの時代に  
およそ一世紀磨き抜いた  
電池の化学技術、生産技術に  
制御やソフトウェアなどのデジタル技術を  
かけ合わせて進化させながら、  
世界中に届けようとしています。  
地球環境の維持は、待ったなしです。  
これ以上見て見ぬふりすることはできません。  
社員としてではなく、人類として、やるしかない。  
心からそう思えるすべての人が、私たちの仲間です。  
意志こそが未来を変える無限のエナジー。  
あなたの意志を、ぶつけてください。



# CEO × 新入社員対談 *社員のホンネ*

「パナソニックグループの子会社？」

「私たちの働き方はどう変わるの？」

パナソニック エナジーで働く新入社員のホンネを集め

CEO 只信さんに直接聞いてみました。



CEO 只信一生



新入社員（左から、研究開発 / 品質 / 設計開発 / 人事 / 営業）



\* 所属・内容等は取材当時のものです。



働き方や給与体系について、新体制になることで具体的に変わることはありますか？



変わるというか、変えるべきことは何だろう？と考えた方が良いね。会社が変わったから、ではなく社会のために僕らの存在価値を最大限に高めていくために働き方も変えざるを得ないと思う。

自分から変わるということですね。



幸福感や価値観が多様化する今の時代に、決まった時間・場所で仕事するのって、時代と逆行している気がしませんか？だから今、各拠点を変えている最中です。職場の雰囲気はすごく大事ですから。みなさんが時間と場所と働き方を、自由に選択できるよう変えていきたいし、いろんな提案もいただきたいですね。

給与体系についてはいかがでしょうか。



もちろん給与をはじめ待遇についても検討しています。基本の考え方は、減点ではなく加点方式。加点対象は、結果ではなく、チャレンジ。失敗・成功ではなくチャレンジした人に報える会社にしていきたいですね。

2021年10月に事業会社として分社化しましたが、その理由と狙いをお聞かせください。



パナソニックって事業1つひとつに、ものすごいスピードの価値創造が求められているんです。一方で“パナソニック”という1つのアイデンティティで会社を回すことが難しくなってきました。そこで、事業特性に応じた会社をつくり、各事業を深く理解している人たちに権限を与え、ミッションや課題解決に対するスピードを上げていこうというのが大きな理由です。

確かに身の回りの価値が変化しているのを感じます。



でも、変わらないのは、世の中に対する“お役立ち”を、僕らが先頭を切って生み出すこと。特にエナジーは、世の中からの要求の変化が大きい領域。だからこそ、僕らは自分たちの感覚やお客さまの声をしっかり分析し、最適なタイミングで、最適な領域にリソースを集中し、スピードをもって世界に貢献していく必要があります。大企業にありがちな、会議のための会議もない。その瞬間、瞬間に一人ひとりが判断できるようになった。みなさんの声も会社運営に反映されやすくなったりです。エナジーのプロとして自信を持って、いろいろチャレンジしてください。

この続きは「パナソニックエナジー株式会社採用サイト」にて公開中  
<https://energy-sp.panasonic.com/jp/recruit/session>



私たちには、3つの事業部があります。



## エナジーデバイス事業事例

# 乾電池エボルタの 長もち性能



当社の乾電池エボルタは10年後でも使える「長期保存」を可能にした優れた保存性能を持っています。パナソニック エナジー独自のチタン技術により単3形・単4形でチタン化合物の增量に成功し、スムーズな放電反応と保存性能アップを実現しました。



## モビリティエナジー事業事例

# 車載電池の 開発・製造



世界的な普及が進み、昨今のトレンドでもある電気自動車(EV)を動かす核となる車載電池。独自の技術開発でさまざまな課題を解決し、随一の性能進化を実現してきたパナソニック エナジーの円筒車載電池は世界最高レベルのエネルギー密度を誇ります。



## エナジーソリューション事業事例

# 高品質の リチウムイオン電池

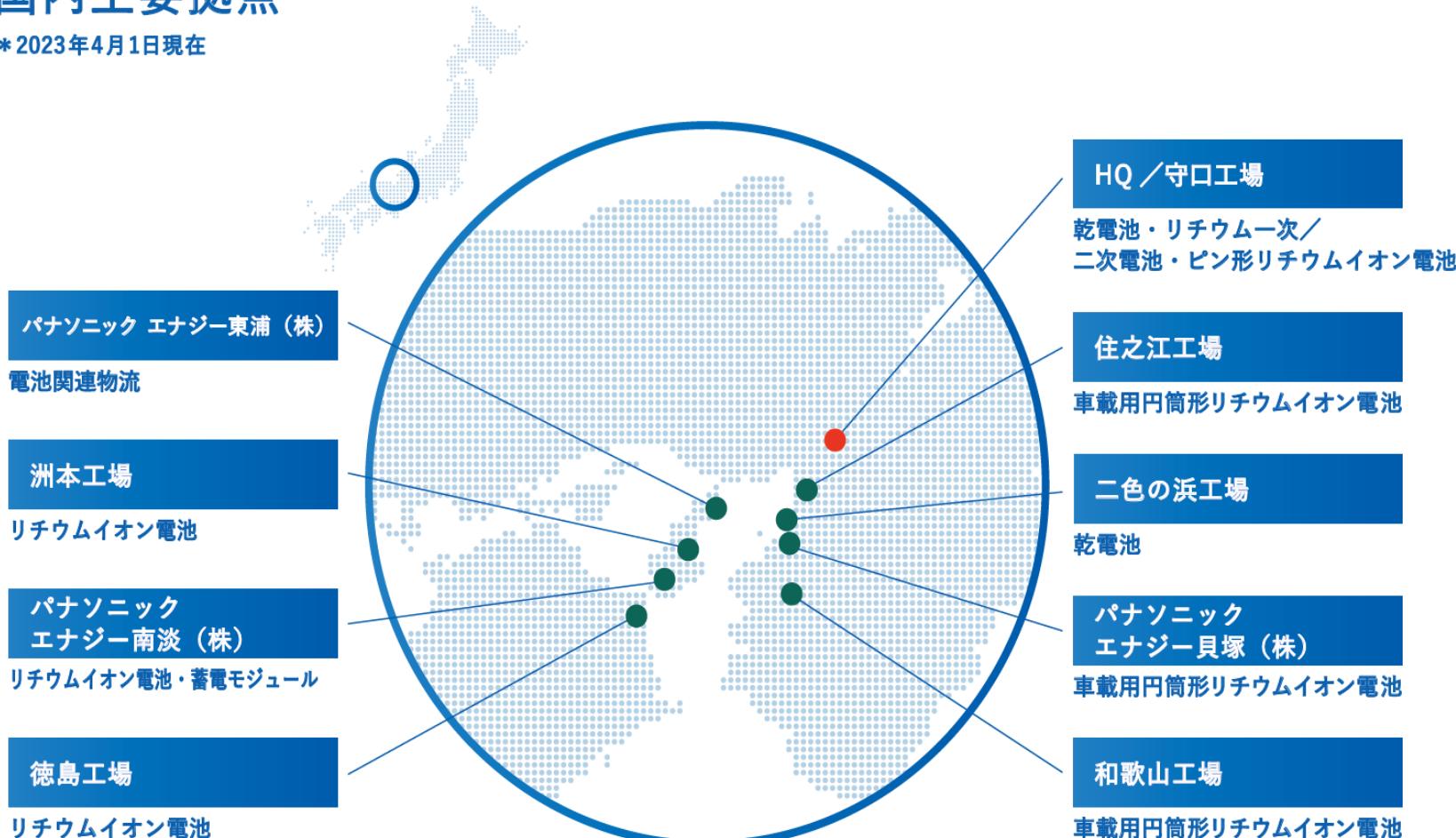


リチウムイオン電池は「高容量」「高安全」が特徴です。高容量すなわちエネルギー密度の高い電池は高容量になればなるほど安全性の確保が重要かつ難しくなります。パナソニックエナジーでは電池材料やプロセス開発に一貫して取り組むのと同時に、電池のモジュール化、パック化、システム化といったレイアップを行うことで電池を安全に使用するための制御技術開発に取り組み世界トップレベルの信頼性を確保しました。これらの特性を活かし、さまざまな用途にリチウムイオン電池は展開しています。



# 国内主要拠点

\* 2023年4月1日現在



## HQ / R&D / 営業

HQ/R&D: 大阪(守口)、  
営業: 東京(中央区)、大阪(守口)

## エナジーデバイス事業部

大阪(守口、貝塚(二色の浜))

## モビリティエナジー事業部

大阪(守口、住之江、貝塚)、  
和歌山(紀の川)

## エナジーソリューション事業部

大阪(守口)、兵庫(洲本、南あわじ、  
淡路)、徳島



## 関連リンク集

パナソニックグループの採用サイト

<https://recruit.jpn.panasonic.com/>

---



パナソニック エナジー株式会社の採用サイト

<https://energy-sp.panasonic.com/jp/recruit>

---

